

⑨6 O 2026年度 地 学

問題冊子（1～6ページ）

注 意 事 項

- (1) 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないこと。
- (2) 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に申し出ること。
- (3) 解答は別に配付する解答用紙の該当欄に正しく記入すること。ただし、解答に関係のない語句・記号・落書き等は解答用紙に書かないこと。
- (4) 解答用紙上部に印刷してある受験学部・学科コード、受験番号、氏名(カタカナ)を確認し、氏名欄に氏名(漢字)を記入すること。もし、印刷に間違いがあった場合は、手を挙げて監督者に申し出ること。

次の問1～問25について、それぞれ下の(1)～(4)から適するものを1つ選び、その番号を解答欄に記入せよ。

問1 マントルは地球の体積の何%を占めるか。

- (1) 約 23%
- (2) 約 43%
- (3) 約 63%
- (4) 約 83%

問2 収束するプレート境界に関する記述として正しいのはどれか。

- (1) プレートどうしがすれ違うように動いている。
- (2) プレートの境界からマグマが湧き出している。
- (3) 付加体が海洋プレートに付け加わる。
- (4) 深発地震が発生する。

問3 初期微動継続時間の説明として正しいのはどれか。

- (1) 地震発生後、観測点にS波が到達するまでの時間
- (2) 地震発生後、観測点にP波が到達するまでの時間
- (3) 観測点にS波が到達してからP波が到達するまでの時間
- (4) 観測点にP波が到達してからS波が到達するまでの時間

問4 火山ガスの大部分を占めるのはどれか。

- (1) 二酸化炭素
- (2) 硫化水素
- (3) 水蒸気
- (4) 塩化水素

問5 玄武岩，安山岩，花こう岩に共通して含まれる鉱物はどれか。

- (1) かんらん石
- (2) 斜長石
- (3) カリ長石
- (4) 石英

問6 砂岩や泥岩が接触変成作用を受けてできるのはどれか。

- (1) ホルンフェルス
- (2) 結晶質石灰岩
- (3) 片岩
- (4) 片麻岩

問7 続成作用の説明として正しいのはどれか。

- (1) 水流などにより岩石が削られる作用
- (2) 堆積物がかたく固結して岩石になる作用
- (3) 温度変化に伴う膨張・収縮で岩石が破壊される作用
- (4) 水と岩石が反応して鉱物の一部が他の鉱物に変化する作用

問8 ホモ・エレクトスが含まれるのはどれか。

- (1) 猿人
- (2) 原人
- (3) 旧人
- (4) 新人

問9 古生代末の出来事はどれか。

- (1) オゾン層が形成され，生物が陸上に進出した。
- (2) 原始的な魚類が繁栄し，両生類が現れた。
- (3) パンゲアが形成され，生物の大量絶滅が起こった。
- (4) 裸子植物が繁栄し，小型の哺乳類が出現した。

問10 タービダイトはどの流れによって堆積したものか。

- (1) 火砕流
- (2) 潮流
- (3) 氷河
- (4) 混濁流だく

問11 地層の対比に適さないのはどれか。

- (1) 凝灰岩層ぎょう
- (2) 級化層理
- (3) 三葉虫の化石
- (4) 火山灰層

問12 出現した地質時代が最も古いのはどれか。

- (1) アノマロカリス
- (2) グリパニア
- (3) シアノバクテリア
- (4) ヌンムリテス

問13 降雨により発生しやすい現象ではないのはどれか。

- (1) 岩層なだれせつ
- (2) 地すべり
- (3) 土石流
- (4) かけ崩れくず

問14 可視光線の波長の範囲に含まれるのはどれか。

- (1) 0.3 μm
- (2) 0.6 μm
- (3) 0.9 μm
- (4) 1.2 μm

問15 大気と海洋による北向きの熱輸送量が最も大きいのはどこか。

- (1) 北緯 35° 付近
- (2) 北緯 65° 付近
- (3) 南緯 35° 付近
- (4) 南緯 65° 付近

問16 エルニーニョ現象発生時の記述として正しいのはどれか。

- (1) 一度発生すると約3～5年継続する。
- (2) 貿易風が赤道太平洋で強まる。
- (3) 赤道太平洋の東部と西部の海面水温の差が大きくなる。
- (4) 日本では冷夏になりやすい。

問17 海水が深海へと沈み込む場所はどこか。

- (1) グリーンランド付近
- (2) 北部太平洋
- (3) オーストラリア西方沖
- (4) 南アメリカ東方沖

問18 ジェット気流についての記述として間違っているのはどれか。

- (1) 偏西風の中で風速がとくに大きい部分である。
- (2) 南北に大きく蛇行することがある。
- (3) 圏界面付近にみられる。
- (4) 亜熱帯高压帯のすぐ赤道側でみられる。

問19 雲の記述として正しいのはどれか。

- (1) 巻積雲は高積雲よりも低いところによくみられる。
- (2) 積雲は対流圏中層に最もよくみられる。
- (3) 積乱雲から雨が降ることがある。
- (4) 巻積雲はすじ雲ともよばれる。

問20 低気圧が近づいてくるときに、雲が観測される順序として正しいのはどれか。

- (1) 卷雲 → 高積雲 → 乱層雲
- (2) 高積雲 → 卷雲 → 積乱雲
- (3) 卷雲 → 乱層雲 → 高層雲
- (4) 高層雲 → 高積雲 → 卷積雲

問21 太陽系ができたのは宇宙の誕生から何年後か。

- (1) 約 38 万年後
- (2) 約 46 億年後
- (3) 約 92 億年後
- (4) 約 138 億年後

問22 太陽系の惑星ができるまでに現れたものの順序として正しいのはどれか。

- (1) 原始太陽 → 原始太陽系円盤 → 微惑星 → 原始惑星 → 惑星
- (2) 微惑星 → 原始太陽系円盤 → 原始惑星 → 原始太陽 → 惑星
- (3) 原始惑星 → 原始太陽 → 原始太陽系円盤 → 微惑星 → 惑星
- (4) 原始太陽系円盤 → 原始太陽 → 原始惑星 → 微惑星 → 惑星

問23 太陽系は銀河系の中心からどのくらい離れているか。

- (1) 約 2 万 8000 天文単位
- (2) 約 10 万天文単位
- (3) 約 2 万 8000 光年
- (4) 約 10 万光年

問24 探査機「はやぶさ」と「はやぶさ2」はどの天体の試料を採取したか。

- (1) 惑星
- (2) 小惑星
- (3) 衛星
- (4) 彗星^{すい}

問25 原始星の説明として間違っているのはどれか。

- (1) 星間物質の密度の高い星間雲の中で生まれる。
- (2) 星間物質が重力によって収縮することで生まれる。
- (3) 中心部では水素の核融合反応が始まっている。
- (4) 誕生直後は星間物質に囲まれていて外からは見えない。

